

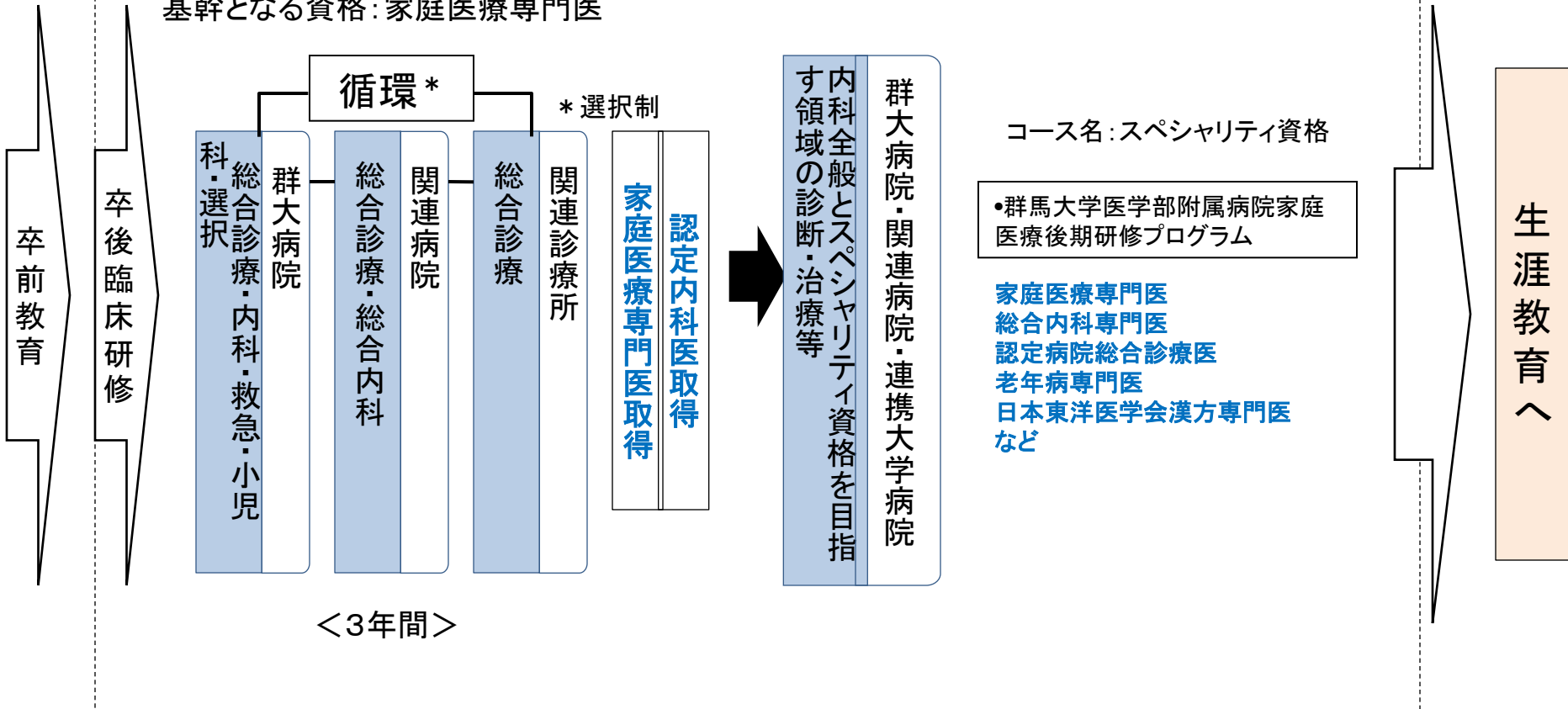
専門研修による医師キャリア形成システム

診療科(部)名:救命・総合医療センター(総合診療部)

67:群馬大学医学部附属病院家庭医療後期研修プログラム

(日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療後期研修プログラムVer 2.0) (募集人数3名)

基幹となる資格:家庭医療専門医



救命・総合医療センター HP : <http://soushin.dept.med.gunma-u.ac.jp>

67：群馬大学医学部附属病院家庭医療後期研修プログラム（日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療後期研修プログラム Ver2.0）

基幹となる資格名：家庭医療専門医

スペシャリティ資格名：認定内科医、認定病院総合診療医

（1）コースの全体像

現在、地域の病院や診療所の医師が、かかりつけ医として地域医療を支えています。今後の日本社会の急速な高齢化等を踏まえると、健康にかかわる問題について適切な初期対応等を行う医師が必要となります。本研修プログラムは病院・診療所などで活躍する高い診断・治療能力を持つ医師を養成するために創設されました。群馬大学医学部附属病院（当院）は大学附属の病院でありながら、周辺を住宅地で囲まれ、地域の拠点病院としても機能しています。しかし、当院には救急外来を中心に、高度に細分化された専門科診療では対処できない患者さんが少なからずおり、総合診療科（当科）ではこうした患者さんを中心に広く全人的医療を展開しています。また、当科は医学部学生や保健学科学生、初期臨床研修医等を対象とした教育に携わる機会も多く、教育を通じた多くの学びの場が存在します。本研修プログラムでは、院内各専門科の医師やコメディカルスタッフ、周辺の各地域医療機関の協力のもと、様々な医療現場で、細やかなフィードバックを受けながら研修できる環境を整えていることが特徴です。

後期研修医は、日常遭遇する疾病と傷害等に対して適切な初期対応と必要に応じた継続的な診療を全人的に提供するとともに、地域のニーズを踏まえた疾病の予防、介護、看とりなど保健・医療・介護・福祉活動に取り組み、絶えざる自己研鑽を重ねながら人々の命と健康に関わる幅広い問題について適切に対応する総合診療医になることで、以下の機能を果たすことを目指します。

- （1）地域を支える診療所や病院においては、他の領域別専門医、一般の医師、歯科医師、医療や健康に関わるその他職種等と連携して、地域の保健・医療・介護・福祉等の様々な分野におけるリーダーシップを発揮しつつ、多様な医療サービス（在宅医療、緩和ケア、高齢者ケア、等を含む）を包括的かつ柔軟に提供。
- （2）総合診療部門を有する病院においては、臓器別でない病棟診療（高齢入院患者や心理・社会・倫理的問題を含む複数の健康問題を抱える患者の包括ケア、癌・非癌患者の緩和ケア等）と臓器別でない外来診療（救急や複数の健康問題をもつ患者への包括的ケア）を提供。

本研修プログラムでは、総合診療専門研修Ⅰ（外来診療・在宅医療中心）、総合診療専門研修Ⅱ（病棟診療、救急診療中心）、内科、小児科、救急科の5つの必須診療科と選択診療科で3年間の研修を行います。本研修プログラムは専門研修基幹施設（以下、基幹施設）と専門研修連携施設（以下、連携施設）の施設群で行われ、それぞれの特徴を生かした症例や技能を広く、専門的に学ぶことが出来ます。

具体的には3年間の研修期間の中で、「（1）総合診療専門研修（下記の診療所・中小病院における総合診療専門研修Ⅰと病院総合診療部門における総合診療専門研修Ⅱ）、それぞれ6ヶ月以上、合計で18ヶ月以上の研修を行う（2）必須領域別研修として、

内科 6 ヶ月以上、小児科 3 ヶ月以上、救急科 3 ヶ月以上 の研修を行う(群馬大学医学部附属病院にて) (3) その他の領域別研修では、研修目標の達成に必要な範囲で産婦人科・精神科・皮膚科・和漢の各科での研修を行う(群馬大学医学部附属病院にて)」といった研修になります。

(2) コースの概要

本研修プログラムの施設群を構成する専門研修連携施設は以下の通りです。全て、診療実績基準と所定の施設基準を満たしています。

<総合診療研修 I>

- 前橋協立診療所：在宅支援診療所として 180 件の在宅患者を抱える。日本在宅医学会認定プログラム・研修施設。
- 通町診療所：小児～高齢者まで診療する「家族のかかりつけ医」としての研修が可能。
- 前橋協立病院：病床数 199 床，臨床研修施設。急性期医療からリハビリ，在宅医療に渡る幅広い研修が可能。
- 北毛病院：病床数 150 床，小規模病院。高齢者診療，外科との連携を生かしたプライマリ・ケアの研修が可能。
- プラナクリニック：埼玉県深谷市にあり，在宅診療も行う地域のかかりつけ医である。

<総合診療研修 II>

- 群馬大学医学部附属病院：病床数 731 床の大学病院，臨床研修施設である。臨床推論の習得の他，救急医療，小児科，内科での研修とその他幅広い診療科での領域別研修が可能である。
- 群馬中央病院：病床数 333 床の中規模病院，臨床研修施設，健康管理センター，介護老健施設を有し，急性期医療から在宅医療まで幅広い研修が可能である。
- 博仁会第一病院：病床数 193 床の小規模病院。回復期リハビリテーション病棟を有し，救急診療から在宅に至るまで幅広い研修が可能である。
- 西吾妻福祉病院：病床数 111 床，僻地診療を担う病院である。多様な年齢層に対し，急性期から慢性期，予防医学，緩和ケアなど幅広いプライマリ・ケアの研修が可能である。
- 利根中央病院：282 床の単独型臨床研修指定病院。

(3) コースの実績

2016 年度より認定を受け、後期研修医の募集を開始いたしました。

(4) コースの指導状況

指導体制の特徴としては、全ての施設において、総合診療専門研修ではプライマリ・ケア認定医・指導医が指導を行います。その他の領域では領域別の専門医が指導を行います。また、研修生向けの勉強会を随時行う他、研修の区切りにはプログラム責任者を中心に指導医が面談を行い、振り返りや研修の到達度を確認いたします

(5) 専門医の取得等

学会等名	日本プライマリ・ケア連合学会
資格名	家庭医療専門医
資格要件	日本プライマリ・ケア連合学会の規定による

学会の連携等の概要

学会等名	日本内科学会
資格名	認定内科医
資格要件	日本内科学会の規定による
学会の連携等の概要	